

2024 年度 司法福祉全国研究集会

～新たな制度展開における今後の刑事司法ソーシャルワークとは～

現在の刑事司法福祉領域を取り巻く環境は、2021 年度から地域生活定着支援センターによる「被疑者等支援業務」が開始され、地方公共団体との連携など地域での新たな展開も始まっています。また、「懲役刑」と「禁固刑」の両刑を一元化し、「拘禁刑」を創設する等の改正刑法が成立し、2025 年 4 月から施行されます。これは、社会復帰の観点から、年齢や障がい特性に合わせた作業や改善指導を組み合わせた処遇を行えるようにしたものです。

こうした流れを受け、罪を犯した障がい者や高齢者の支援は確実に広がってきていますが、担い手である刑事司法に係るソーシャルワーカーとしての力量も同時に求められており、制度・施策の理解や、他職種の理解も必要となります。

そこで、今年度の司法福祉全国研究集会では、「新たな制度展開における今後の刑事司法ソーシャルワーク」をテーマに、新しい動きを学び、支援の質を高めるため刑事司法ソーシャルワークについて皆さんと共に考えたいと思います。

1. 開催日：2024 年 11 月 30 日（土）
2. 開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）
3. プログラム（予定）：

時 間	内 容
9：50～10：00	受付（オンライン会場への入室開始）
10：00～10：15	開会挨拶、基調説明 講師：日本社会福祉士会理事 リーガル・ソーシャルワーク研究委員会委員長 山下 康 氏
10：15～11：00 (45 分)	行政説明「保護観察所の社会復帰施策等について」 講師：法務省 保護局 観察課 補佐官 酒谷 徳二 氏
11：00～12：00 (60 分)	講演 1 「矯正施設に関する新たな制度・施策等について」 講師：府中刑務所 分類審議室 福祉専門官 桑原 行恵 氏
12：00～12：50	昼休憩（50 分）
12：50～13：50 (60 分)	講演 2 「精神障害者の地域生活への移行を促進するための法改正について」 講師：埼玉県済生会 鴻巣病院院長補佐 関口 暁雄 氏
13：50～14：50 (60 分)	講演 3 「日本弁護士連合会における福祉との連携について」 講師：神奈川県弁護士会・日本弁護士連合会 罪に問われた刑事弁護連絡協議会 PT 日本社会福祉士会リーガル・ソーシャルワーク研究委員会 徳田 暁 氏
14：50～15：00	休憩（10 分）
15：00～16：00 (60 分)	講演 4 「重層的支援体制整備事業と刑余者の地域支援」 講師：竹原市市民福祉部地域ささえあい推進課 地域共生社会推進アドバイザー 高原 伸幸 氏
16：00～16：50 (50 分)	ディスカッション「新たな制度展開における今後の刑事司法ソーシャルワークとは」 登壇者：武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 日本社会福祉士会リーガル・ソーシャルワーク研究委員会 埼玉県済生会 鴻巣病院院長補佐 府中刑務所 分類審議室 福祉専門官 木下 大生 氏 関口 暁雄 氏 桑原 行恵 氏
16：50～17：00 (10 分)	閉会挨拶

4. 参加対象：社会福祉士等、司法福祉に関心のある方
5. 定 員：200 名（先着順）
6. 参加費：都道府県社会福祉士会の会員 3,000 円（税込み）、会員以外 5,000 円（税込み）

7. 参加申込：右下のQRコードもしくは、以下の申込URLからお申し込みください。

申込URL：<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-lctera-7ff165983a5c6fad023a36025796fb85>

申込期間：**11月14日（木）正午まで（申込期間を延長しています）**



＜申込に関する注意事項＞

- ・参加の可否は、10月末頃にご登録いただいたメールアドレスに送信いたします。併せて、参加費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてもご案内します。
- ・お預かりした個人情報、当研究集会の運営目的以外には使用いたしません。
- ・参加者が少数の場合には当研究集会を開催しないことがありますのでご了承ください。

8. 研修単位：本研究集会は、すべてのプログラムを修了することで、生涯研修独自の研修・実績（①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の8時間となります。

9. 自然災害の発生・通信状況等により中止する場合について：

自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本研究集会の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。上記事由により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた参加費は返金いたします。なお、参加者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合についての参加費の返金はい行いませんので、予めご了承ください。

10. 主 催：公益社団法人 日本社会福祉士会

本研究集会は、オンライン（Zoom ウェビナー）で開催しますので、以下の「オンライン研究集会の参加方法」を必ずご確認の上、お申し込みください。

公益社団法人 日本社会福祉士会
オンライン研究集会の参加方法

オンライン研究集会に参加いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項等についてご案内します。

◆ 本研究集会（Zoom ウェビナー）に参加するにあたり準備いただきたい事項

パソコン、スマートフォン、タブレットから参加いただけますので、参加に必要な機器をご準備ください。

本研究集会では、ビデオ講演会システム Zoom ウェビナーを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研究集会に参加いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等のインターネット回線（Wi-fi 等）でのご参加を推奨します。携帯電話会社の回線（パケット通信）でもご参加は可能ですが、データ使用量が大きいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

◆ その他

参加者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合の返金はい行いませんので、予めご了承ください。

＜本件に関する問い合わせ先＞

公益社団法人 日本社会福祉士会 生涯研修センター

E-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp TEL：03-3355-6541（月～金 9:30～17:30）